

# ブリードモーカル



## □ 特徴

1. 従来のカルシウムに比べて、微粉末に加工してあるため吸収率が高く、成牛で1日30gの給餌で効果が期待できます。
2. ペレット(3mm)のため計量や給餌、他の配合飼料との混ぜ合わせが容易です。
3. 国内で生産される牧草に含まれるセレン含有量は平均0.1mg/kg以下と少なく、ブリードモーカルはセレン配合により繁殖性向上の効果を期待できます。

## □ 実施例

宮崎県内一般農家での実施例(ブリードモーカル H28.6.1より添加)

各号	産数	最終分娩日	初回発情	種付け	最終分娩から種付けまでの日数	備考
例1	13	H27.11.08 成牛せりにて購入				成牛せり時 妊娠中
	14	H28.06.30	H28.08.01	H28.08.20	52日	
例2	1	H27.05.24	H27.06.30	H27.09.28	128日	H27.8.24 排卵障害と診断
	2	H28.07.14	H28.08.21	H28.08.21	39日	
例3	2	H26.11.22	H27.04.23	H27.04.23	153日	繁殖障害
	3	H28.05.04	H28.07.03	H28.07.03	60日	
例4	1	H27.05.19	H27.07.05	H27.07.05	48日	
	2	H28.04.22	H28.05.19	H28.06.08	46日	
例5	9	H27.05.31	H27.09.18	H27.09.18	108日	繁殖障害
	10	H28.07.05	H28.08.31	H28.08.31	58日	



ブリードモーカル使用前



ブリードモーカル使用后